



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月4日

上場会社名 株式会社 あおぞら銀行 上場取引所 東
コード番号 8304 URL <https://www.aozorabank.co.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 大見 秀人
問合せ先責任者 （役職名） 経理部担当部長 （氏名） 田島 由紀恵 TEL 03-6752-1111
配当支払開始予定日 2026年3月9日
特定取引勘定設置の有無 有
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	179,774	4.6	23,662	78.0	21,825	34.5
2025年3月期第3四半期	171,940	△11.0	13,294	—	16,231	—

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 32,473百万円（122.6％） 2025年3月期第3四半期 14,589百万円（－％）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	157.72	157.43
2025年3月期第3四半期	123.67	123.46

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第3四半期	8,419,380	483,106	5.6	3,423.77
2025年3月期	7,762,434	459,685	5.8	3,258.51

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 473,785百万円 2025年3月期 450,916百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分）を期末資産の部の合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	19.00	19.00	19.00	22.00	79.00
2026年3月期	22.00	22.00	22.00		
2026年3月期（予想）				22.00	88.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

（注）当四半期末にて「2026年3月期（予想）」の「期末」における1株当たり配当金額の予想値が確定したため、直近に公表されている配当予想からの修正については「有」としております。なお、2026年3月期（予想）の1株当たり年間配当金合計は88円00銭であり、2025年5月14日に公表済みの配当金総額の予想には変更ありません。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	30,000	70.8	22,000	7.2	158.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
除外 1社（社名 Aozora Asia Pacific Limited）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	139,789,418株	2025年3月期	139,789,418株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,408,294株	2025年3月期	1,408,328株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	138,381,117株	2025年3月期3Q	131,246,989株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(追加情報の注記)	5
(四半期連結損益計算書に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	5
(セグメント情報等の注記)	6

1. 経営成績等の概況

経営成績及び財政状態に関する概況については、本日(2026年2月4日) T D n e t 及び当行ウェブサイト (<https://www.aozorabank.co.jp/ir/library/results/>) に掲載いたしました「2025年度第3四半期決算概要」に記載しておりますので、T D n e t または当行ウェブサイト (<https://www.aozorabank.co.jp/ir/library/results/>) より、「2025年度第3四半期決算概要」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
現金預け金	1,409,371	1,581,901
コールローン及び買入手形	31,782	52,395
買入金銭債権	58,530	52,023
特定取引資産	262,803	408,884
金銭の信託	12,728	10,512
有価証券	1,355,458	1,407,647
貸出金	4,206,564	4,400,057
外国為替	46,420	45,639
その他資産	331,054	402,032
有形固定資産	22,385	21,410
無形固定資産	19,075	18,232
退職給付に係る資産	9,430	9,700
繰延税金資産	51,583	49,251
支払承諾見返	18,711	15,661
貸倒引当金	△71,025	△52,754
投資損失引当金	△2,439	△3,216
資産の部合計	7,762,434	8,419,380
負債の部		
預金	5,598,301	5,975,664
譲渡性預金	74,600	13,810
コールマネー及び売渡手形	5,000	24,096
売現先勘定	27,924	37,329
債券貸借取引受入担保金	345,719	386,814
特定取引負債	209,155	393,535
借入金	726,300	757,500
社債	124,640	119,581
その他負債	155,993	197,734
賞与引当金	4,756	3,157
役員賞与引当金	67	53
退職給付に係る負債	10,353	10,234
オフバランス取引信用リスク引当金	1,218	1,092
特別法上の引当金	8	8
支払承諾	18,711	15,661
負債の部合計	7,302,748	7,936,274
純資産の部		
資本金	125,966	125,966
資本剰余金	113,483	113,483
利益剰余金	241,485	254,157
自己株式	△2,894	△2,894
株主資本合計	478,040	490,712
その他有価証券評価差額金	△39,532	△23,632
繰延ヘッジ損益	517	△2,673
為替換算調整勘定	9,604	7,600
退職給付に係る調整累計額	2,286	1,777
その他の包括利益累計額合計	△27,123	△16,927
新株予約権	501	626
非支配株主持分	8,267	8,693
純資産の部合計	459,685	483,106
負債及び純資産の部合計	7,762,434	8,419,380

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
経常収益	171,940	179,774
資金運用収益	122,302	119,118
(うち貸出金利息)	98,224	89,245
(うち有価証券利息配当金)	16,276	19,432
信託報酬	281	333
役務取引等収益	23,143	28,953
特定取引収益	2,051	3,255
その他業務収益	17,216	19,855
その他経常収益	6,945	8,258
経常費用	158,646	156,111
資金調達費用	85,781	81,846
(うち預金利息)	10,305	21,494
役務取引等費用	5,049	5,784
特定取引費用	585	481
その他業務費用	10,856	10,352
営業経費	45,791	47,709
その他経常費用	10,581	9,936
経常利益	13,294	23,662
特別利益	3,408	0
固定資産処分益	—	0
為替換算調整勘定取崩益	3,408	—
特別損失	260	7
固定資産処分損	—	7
減損損失	260	—
税金等調整前四半期純利益	16,442	23,655
法人税、住民税及び事業税	1,243	1,329
法人税等調整額	△554	68
法人税等合計	689	1,397
四半期純利益	15,753	22,257
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△477	431
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,231	21,825

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	15,753	22,257
その他の包括利益	△1,164	10,215
その他有価証券評価差額金	405	15,919
繰延ヘッジ損益	481	△3,190
為替換算調整勘定	△1,685	1,440
退職給付に係る調整額	△278	△508
持分法適用会社に対する持分相当額	△86	△3,444
四半期包括利益	14,589	32,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,079	32,022
非支配株主に係る四半期包括利益	△489	450

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報の注記）

（海外不動産ノンリコースローンに係る貸倒引当金）

海外不動産ノンリコースローンについては、主に米国不動産市場の環境悪化等により市場の流動性が低下しており、中でも米国オフィス市場については、市場動向を踏まえ、市況の安定化は2025年度中と仮定しております。

これに伴い、海外不動産ノンリコースローンのうち、今後の管理に注意を要する全ての債務者等について、キャッシュ・フロー見積法等により予想損失を見積り、予想損失率による引当額に追加して貸倒引当金を計上しております。

また、アフターコロナでの働き方が変化する中、市況が低迷している米国のオフィスを裏付資産とするノンリコースローンについては、物件売却等による処分に備えるため、2025年度中までの価格下落リスクを勘案した物件評価を行った上で、物件処分による債権回収等へ移行する可能性を考慮して債務者区分を判定し、物件処分による債権回収等へ移行する可能性の高い債権については、当該価格下落リスクを想定した処分価格の見積りをもとに貸倒引当金を計上しております。

当該見積りの前提となる上記仮定は不確実性が高く、その状況によっては将来における損益が変動する可能性があります。

（四半期連結損益計算書に関する注記）

前第3四半期連結累計期間の特別利益に含まれる「為替換算調整勘定取崩益」は、在外関係会社が、事業移管及び財産の分配を行ったのち消滅したことにより子会社に該当しないことになったことから、計上したものであります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	5,293百万円	5,502百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの変更等に関する事項

(1) 報告セグメントの区分方法の変更

当第3四半期連結累計期間より、2025年度から2027年度を計画期間とする中期経営計画の円滑な運営と適切な管理を行えるようにするため、組織変更を行っております。それに伴い報告するセグメントの区分方法の変更を行っております。

具体的には、「法人営業グループ」「ストラクチャードファイナンスグループ」「インターナショナルビジネスグループ」「マーケットグループ」「カスタマーリレーショングループ」「GMOあおぞらネット銀行」の6つの事業セグメントから、「投資銀行ユニット」「市場国際ユニット」「カスタマーリレーションユニット」「GMOあおぞらネット銀行」の4つの事業セグメントへ変更しております。

(2) 報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更

当第3四半期連結累計期間より、中期経営計画における成長の基盤である資金調達業務に対する評価方法を見直し、資金調達に関する貢献度合いを収益換算した金額を各ユニットの連結粗利益に含めております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント区分、測定方法に基づき作成しております。

2. 報告セグメント毎のビジネス収益及びビジネス利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(単位:百万円)

		投資銀行 ユニット	市場国際 ユニット	カスタマー リレーション ユニット	GMOあおぞら ネット銀行	報告 セグメント 合計
	連結粗利益	36,723	15,651	8,527	6,477	67,379
	持分法による投資損益	—	1,387	—	—	1,387
	株式等関係損益等	753	△0	303	—	1,056
	ビジネス収益	37,476	17,038	8,831	6,477	69,823
	経費	16,188	10,852	7,540	7,043	41,623
	ビジネス利益又は損失 (△)	21,288	6,185	1,291	△565	28,199

(注) 一般企業の売上高に代えて、連結粗利益、持分法による投資損益及び株式等関係損益等を合計した金額を「ビジネス収益」として記載しております。うち連結粗利益は、四半期連結損益計算書における資金運用収益、信託報酬、役務取引等収益、特定取引収益及びその他業務収益の合計から資金調達費用、役務取引等費用、特定取引費用及びその他業務費用の合計を差引き、資金調達に関する貢献度合いを収益換算した金額を加えたものであります。うち株式等関係損益等は、株式等売却損益、株式等償却及び株式派生商品損益等を合計したものであります。当行グループでは、収益をビジネス収益により報告セグメント別に把握し管理しております。なお、資金取引においては受取利息と支払利息を純額で管理をしているため、セグメント間の内部取引については記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

(単位:百万円)

	投資銀行 ユニット	市場国際 ユニット	カスタマー リレーション ユニット	GMOあおぞら ネット銀行	報告 セグメント 合計
連結粗利益	44,195	13,169	8,282	9,559	75,207
持分法による投資損益	—	1,915	—	—	1,915
株式等関係損益等	696	△53	249	—	893
ビジネス収益	44,892	15,031	8,532	9,559	78,016
経費	16,813	10,438	7,251	8,718	43,221
ビジネス利益又は損失 (△)	28,079	4,593	1,280	841	34,794

(注) 一般企業の売上高に代えて、連結粗利益、持分法による投資損益及び株式等関係損益等を合計した金額を「ビジネス収益」として記載しております。うち連結粗利益は、四半期連結損益計算書における資金運用収益、信託報酬、役務取引等収益、特定取引収益及びその他業務収益の合計から資金調達費用、役務取引等費用、特定取引費用及びその他業務費用の合計を差引き、資金調達に関する貢献度合いを収益換算した金額を加えたものであります。うち株式等関係損益等は、株式等売却損益、株式等償却及び株式派生商品損益等を合計したものであります。当行グループでは、収益をビジネス収益により報告セグメント別に把握し管理しております。なお、資金取引においては受取利息と支払利息を純額で管理をしているため、セグメント間の内部取引については記載を省略しております。

3. 報告セグメントのビジネス利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位:百万円)

利益	前第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
報告セグメント合計	28,199	34,794
報告セグメント対象外の損益及び収益・費用計上基準の相違による調整等	△7,162	△7,340
退職給付費用数理差異調整等	360	696
与信関連費用等	△7,375	△3,993
上記以外の経常収支に関連するもの	△728	△494
四半期連結損益計算書の経常利益	13,294	23,662

(注) 1. 「与信関連費用等」として、貸出金償却、貸倒引当金繰入額、債権売却損益等の合計を記載しております。
2. 「報告セグメント対象外の損益及び収益・費用計上基準の相違による調整等」には資金調達に関する貢献度合いを収益換算した金額が、前第3四半期連結累計期間については△2,744百万円、当第3四半期連結累計期間については△2,798百万円含まれております。

4. 報告セグメント毎の固定資産の減損損失に関する情報

前第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）
重要性が乏しいため記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年12月31日）
該当事項はありません。

2026 年 3 月 期
第 3 四 半 期
決 算 説 明 資 料



AOZORA

あおぞら銀行

【 目 次 】

I. 損益状況	【連結】	——	1
	【単体】	——	2
II. 有価証券の評価損益	【連結】	——	3
III. 銀行法及び金融再生法に基づく債権と保全状況	【連結】	——	3

I. 損益状況

【連結】

(単位:百万円)

	当第3四半期累計期間 (2025年12月期)	前年同期比	前第3四半期累計期間 (2024年12月期)
連結粗利益 ※1	73,050	10,328	62,721
資金利益	37,271	750	36,520
役務取引等利益	23,502	5,126	18,375
特定取引利益	2,773	1,308	1,465
その他業務利益	9,502	3,142	6,360
経費	△48,405	△2,253	△46,152
持分法による投資損益	1,915	528	1,387
連結実質業務純益 ※2	26,560	8,603	17,957
与信関連費用	△3,993	3,381	△7,375
貸出金償却	△5,790	△2,281	△3,508
個別貸倒引当金純繰入額	△2,998	△946	△2,051
一般貸倒引当金純繰入額	6,644	9,332	△2,687
特定海外債権引当勘定純繰入額	－	－	－
その他の債権売却損等	△2,172	△1,957	△215
償却債権取立益	197	△323	520
オフバランス取引信用リスク引当金純繰入額	126	△441	567
株式等関係損益	1,141	△1,948	3,089
その他	△45	331	△377
経常利益	23,662	10,368	13,294
特別損益	△7	△3,155	3,148
税金等調整前四半期純利益	23,655	7,212	16,442
法人税、住民税及び事業税	△1,329	△86	△1,243
法人税等調整額	△68	△622	554
四半期純利益	22,257	6,503	15,753
非支配株主に帰属する四半期純利益(△)又は 非支配株主に帰属する四半期純損失	△431	△909	477
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,825	5,594	16,231

※1 連結粗利益 = (資金運用収益－資金調達費用) + (信託報酬＋役務取引等収益－役務取引等費用)
 + (特定取引収益－特定取引費用) + (その他業務収益－その他業務費用)

※2 連結実質業務純益 = 連結粗利益－経費 + 持分法による投資損益

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(連結対象会社数)

(単位:社)

	2025年12月末	前年同期比	2024年12月末
連結子会社数	23	△1	24
持分法適用会社数	1	0	1

【単体】

(単位:百万円)

	当第3四半期累計期間 (2025年12月期)		前第3四半期累計期間 (2024年12月期)
		前年同期比	
業務粗利益	57,733	9,051	48,681
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	61,110	15,362	45,748
資金利益	32,668	2,395	30,273
役務取引等利益 ※1	15,543	3,071	12,471
特定取引利益	2,770	1,385	1,385
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	6,749 △3,377	2,198 △6,311	4,551 2,933
経費	△35,020	△905	△34,114
人件費	△17,796	△353	△17,442
物件費	△15,738	△613	△15,125
税金	△1,485	61	△1,546
実質業務純益	22,712	8,145	14,567
コア業務純益 ※2	26,090	14,456	11,634
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	25,311	13,877	11,433
与信関連費用	△1,677	4,975	△6,653
貸出金償却	△5,558	△2,209	△3,348
個別貸倒引当金純繰入額	△2,671	△953	△1,718
一般貸倒引当金純繰入額	6,742	9,293	△2,551
特定海外債権引当勘定純繰入額	-	-	-
その他の債権売却損等	△348	△283	△64
償却債権取立益	70	△399	470
オフバランス取引信用リスク引当金純繰入額	88	△470	559
株式等関係損益	1,141	△1,948	3,089
その他臨時損益等	72	180	△107
経常利益	22,249	11,353	10,896
特別損益	△6	253	△260
税引前四半期純利益	22,242	11,606	10,636
法人税、住民税及び事業税	△81	475	△556
法人税等調整額	△659	△2,357	1,698
四半期純利益	21,502	9,724	11,777
業務純益 ※3	22,712	10,696	12,016

※1 信託報酬を含んでおります。

※2 コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

※3 業務純益 = 業務粗利益 - (一般貸倒引当金繰入額 + オフバランス取引信用リスク引当金繰入額 + 経費)

(注) 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

Ⅱ. 有価証券の評価損益

【連結】

(単位:百万円)

	2025年12月末					2025年9月末			2025年3月末		
	評価損益	2025年9月末比	2025年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的債券	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他有価証券	△34,708	4,503	19,889	34,929	69,638	△39,212	30,056	69,268	△54,598	22,874	77,473
株 式	19,831	2,642	7,254	19,911	79	17,189	17,391	202	12,576	13,044	468
債 券	△8,861	△1,659	△2,212	138	8,999	△7,202	216	7,418	△6,649	205	6,855
そ の 他	△45,678	3,520	14,846	14,880	60,559	△49,199	12,448	61,647	△60,525	9,624	70,149

(注) 上記には、「買入金銭債権」中の信託受益権の一部を含めて記載しております。

Ⅲ. 銀行法及び金融再生法に基づく債権と保全状況

□ 部分直接償却実施後

【連結】

(単位:百万円)

	2025年12月末			2025年9月末	2025年3月末
		2025年9月末比	2025年3月末比		
破産更生債権 及びこれらに準ずる債権	393	-	393	393	-
危険債権	47,360	△2,696	△28,880	50,057	76,241
要管理債権	10,586	△5,117	△4,886	15,703	15,472
三月以上延滞債権	-	△3,474	△6,088	3,474	6,088
貸出条件緩和債権	10,586	△1,642	1,202	12,228	9,383
合計 (A)	58,340	△7,814	△33,372	66,155	91,713
正常債権	4,406,655	242,122	230,460	4,164,532	4,176,195
総与信残高 (B)	4,464,996	234,308	197,087	4,230,688	4,267,908
開示債権比率 (A/B)	1.3%	△0.3%	△0.8%	1.6%	2.1%

	2025年12月末			2025年9月末	2025年3月末
		2025年9月末比	2025年3月末比		
保全額 (C)	53,276	△3,431	△30,769	56,708	84,045
貸倒引当金 (D)	27,112	△1,345	△14,536	28,457	41,648
担保保証等 (E)	26,164	△2,086	△16,232	28,250	42,397
保全率 (C/A)	91.3%	5.6%	△0.3%	85.7%	91.6%
引当率 (D/(A-E))	84.3%	9.2%	△0.2%	75.1%	84.5%

(注) 貸倒引当金 (D)は金融再生法開示債権 (A)に対して計上している個別貸倒引当金と一般貸倒引当金の合計額。